

「住んで最高。筑西！」と思えるまちづくりを進めます

3期目の市長就任にあたって

筑西市長の須藤茂です。4月11日の市長選挙におきまして、多くの市民のみなさんからご支援・ご支持を賜り、筑西市長として3期目をスタートさせていただきました。

これまでの8年間、みなさんのご協力をいただきながら、「茨城県西部メディカルセンター」の開院や道の駅「グランテラス筑西」のオープン、そして、東京都台東区との「連携都市協定」の締結、さらには誕生祝金事業、小中一貫教育の推進など、地域の未来を見据え、市民のみなさんに寄り添った事業を展開してきました。

これから3期目の市政を担うことになりましたが、その責任の重さに、今改めて身が引き締まる思いです。

現在、新型コロナウイルス感染症、自然災害への対応など、喫緊に取り組みむべき課題は山積しています。みなさんの安心と安全を最優先に、迅速で適切な対応を進めていきます。



新型コロナウイルス対策を最優先に

新型コロナウイルスがまん延する中、今年度から設置した「コロナワクチン接種対策室」を中心として、ワクチンの円滑な接種体制の構築を最優先で進めます。

また、10月23日(土)には、本市の新たなイベントとして、花火大会の開催を予定しています。

そのほか、玉戸・一本松線の早期整備や農産物・地場産品の売り込み、観光資源などの情報発信の強化など、本市の知名度アップにも積極的に取り組んでいきます。

オール筑西でのまちづくり

私は毎朝、支援者からいただいた^{ひょうたん}瓢箪に、自分で書いた文字を読んで一日を始めます。瓢箪には「一人では何もできない。市民、議員、職員」と書いてあります。市民のみなさん、議員のみなさん、そして市役所職員のお力添えをいただいでこそ、私の仕事ができると思っています。

私は、これからも市民のみなさんの命とくらしを守り抜き、活力と魅力に満ちた筑西市を創るために、引き続き挑戦し続ける覚悟です。

これから4年間、オール筑西で「住んで最高。」



筑西！」と思えるまちづくりを進めていきます。どうぞ、よろしく申し上げます。

住んで最高。筑西！

須藤茂